



裏からあて布で修理する方法

リバース・アププリケでジーンズをパッチしてみましよう。このテクニックは、布の大きな塊が欠けてし...

作成者: Brittany McCrigler



はじめに

リバーズ・アップリケでジーンズをパッチしてみましよう。このテクニックは、布の大きな塊が欠けてしまった穴には最適です。厚手の生地であれば、どのような形でも、どのような色の生地でもパッチに使用できます。

交換部品やその他のサポートについては、[Patagoniaカスタマー・サービス](#)までお問い合わせください。

🔧 ツール:

[Sewing Machine](#) (1)

[万能ハサミ](#) (1)

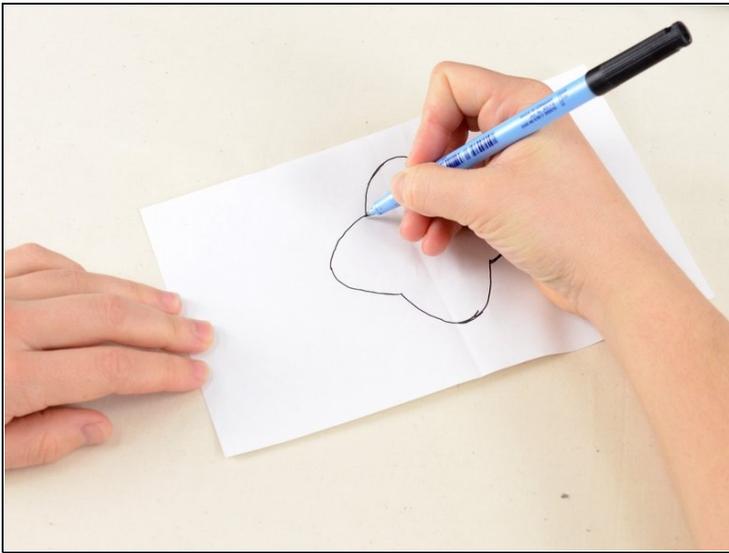
[Measuring Tape](#) (1)

手順 1 — 裏からあて布で修理する方法



- ジーンズの穴の開いた箇所を確認し、余分な糸を切り取ります。
- 傷のサイズを測ります。
 - ここでは5センチ四方です。

手順 2



- 継ぎあてしたい形を紙に描きます。修理する穴よりも最低3ミリ以上大きいデザインにします。
- デザインを切り取ります。

手順 3



- 切り抜きをジーンズの穴の上に置いて大きさとデザインを確認します。

手順 4



- 鉛筆、ペン、チャコを使ってデザインをジーンズにトレースします。

手順 5



- デザインに沿ってジーンズを切ります。

⚠ 後ろ側の生地を切ってしまうよう注意してください。

手順 6



- 継ぎあて用のはぎれを用意し、穴の中に入れます。

手順 7



- パンツの脚部とあて布をミシンの腕に通します。
- ① パンツの脚部が通るようにミシンの補助テーブルを取り外す必要があるかもしれません。
- ① パンツの脚部をミシンの腕に通すのが困難な場合は、パンツの脇の縫い目をほどいて縫いやすいようにします。

⚠️ パンツの脚部の前後を縫い合わせないように注意してください。

手順 8



- ミシンをジグザグ縫いにセットします。
- 縫い目の長さを1/2弱にします。

手順 9



- あて布の縁をミシンの押さえ金の位置に合わせます。
- あて布が平らであることを確認してください。
- 押さえ金を下ろします。
- 穴の縁をたどりながらジーンズとあて布の上をジグザグ縫いします。

手順 10



- あて布を一周縫います。
- 縫い終わったら最初の数ステッチの上に重ね縫いし、糸がほどけないようにします。

手順 11



- ミシンの針と押さえ金を上げます。
 - ミシンの腕からパンツの脚部を抜きます。
 - 糸を切って完成です。
-